

あいさつ運動の好事例

岡山県立岡山一宮高等学校

(生徒数1,072名 教職員数114名)

顔合わせにっこりほほえみ
会釈して
～呼びかけではなく自然な笑顔を～

アピールポイント

すれ違う方と自然にあいさつする習慣を身につけさせることを目標にしています。そのため、あいさつの呼びかけではなく、「生活委員自身が登校する生徒に自然なあいさつをする。」というキャンペーンをしています。担当生徒は、他学年の生徒にも笑顔であいさつをすることができ、一日のスタートを温かいものにしてきています。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

本校はスーパーサイエンスハイスクール、ユネスコスクールに指定されており、普通科・理数科ともに課題研究に取り組んでいます。また「文武不岐」をモットーにしており、8割を超える生徒が部活動に入部して、部活動や学校行事に積極的に参加しています。

■活動内容

月に一回、あいさつ運動の日を設け、登校時に行っています。生活委員や教職員も登校する生徒に声をかけ、さわやかな学校生活スタートできるように雰囲気づくりをしています。

■取組の参加メンバー

生活委員が中心になって実施。教職員も参加。

■成果・効果

生活委員によるあいさつ運動に加え、クラス評議員による授業の開始時・終了時の号令等の工夫も功を奏し、廊下などですれ違う生徒が自らすすんであいさつをすることができています。